



VOL.159



Hokusei Gakuen University

北星学園大学

北星学園大学短期大学部

発行日

2025年6月20日

発行所

北星学園大学後援会事務局
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
電話 (011) 891-2731
印刷 山藤三陽印刷株式会社



新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。4月4日は少し肌寒い日でしたが、学部生、大学院生、編入生合わせて999名の新入生が入学式を迎えました。保護者の皆様におかれましては、コロナ禍で大変な時期を支え続けてきただけに喜びもひとしおかと存じます。

入学式から2ヶ月が過ぎ、新入生の皆様は大学生活にも慣れ、充実した毎日を送っているのではないのでしょうか。コロナ禍の時のような制約も今はなく、最新の施設と設備が揃う学習環境、常に清潔に保たれている美しいキャンパスで大学教育を享受できる幸せを感じながら卒業までの日々を過ごして欲しいと願っています。

5月には初夏の訪れを告げる「さつぽろライラックまつり」がありました。薄紫色や白い花を付けるライラックは「札幌の木」にも制定されています。札幌のライラックは北星学園の創設者サラ・C・スミス先生が持ち帰った苗木が最初ということは広く知られていますが、学園の資料では女学校の運営資金を伝道局に

依頼するために1889年に一時帰国、翌年に援助を取り付けた後に故郷の庭から持ち帰ってきたそうです。その原木は学園に残っていませんが、最古の株は北大植物園にあり、北星学園女子中学高等学校（札幌市中央区）には、その株の一部を譲り受け移植したものが大切に保存されています。

なぜ、スミス先生がその苗木を遠い道のりを大切に持ち帰ってきたのでしょうか。それは故郷エルミラで自らが成長してきた過程と厳しい冬を乗り越えた後



後援会会長 上端 邦夫

ライラックと北星学園

四月四日に、入学式を挙行しました。その席で、「北星」という校名を助言したとされる新渡戸稲造の「真の勇氣とは、猪突猛進ではなく、しつかりと立ち上がり周囲を見回して、いま成すべきことを見つけ出すことができるかである」（『武士道』）という言葉や、

偉大な心理学者でプラグマティストのW. ジェームズの「世界は常に、勇氣ある者のための劇場である」（『信ずる意志』）という言葉を紹介し、新しいことに失敗を恐れず、「勇氣」をもってチャレンジし、大学生活を充実させてほしいとエールを送りました。

今年も変わりなく大谷地のキャンパスにはライラックの花の香りが漂っています。この季節、必ず思い出す茨木の子さんの「この失敗にもかかわらず」とい

いつていた作者は力強く、自らに言い聞かせるように次のように続けます。

この失敗にもかかわらず
私もまた生きてゆかねばなら
ない なぜかは知らず 生き
ている以上 生きものの味方
をして



学長 中村 和彦

この失敗にもかかわらず

2025年度入学式・2024年度修了式・卒業式報告



入学式の様子

4月4日（金）、札幌文化芸術劇場「hitaru（ヒタル）」にて2025年度入学式を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、多くの方がご出席くださいました。

そのなかで、大学、大学院を含めた新入生999名が、緊張した面持ちで晴れの日を迎えました。日高チャプレンの聖書朗読と祈禱、本学聖歌隊による学歌や讃美歌を通し、本学への入学の喜びを深く感じる時となったように思います。

また、中村学長の式辞、古川理事長の祝辞、在学生代表による歓迎の言葉ののち、新入生代表からの誓いの言葉があり、希望を持って本学に入学した新入生の初々しい姿を見ることができました。これから始まる北星学園大学での生活が有意義な実り多い時間となるようお祈りしています。

3月14日（金）札幌文化芸術劇場「hitaru（ヒタル）」にて2024年度修了式・卒業式を開催しました。卒業式後にはニューオータニイン札幌にて卒業記念祝賀会が開催され、約450名の卒業生が参加し、ビュッフェスタイルの食事を囲みながら、教職員や友人たちと卒業の喜びを分かち合うにぎやかな祝賀会となりました。



卒業記念祝賀会の様子

新 入 生

からの

言葉

大学生生活にむけて

わくわくと緊張でいっぱいだった大学生活も始まってもう1か月が経ちました。時間が過ぎることの速さに日々驚いています。私は沖縄県の宮古島からこの春北星学園大学に進学してきました。島でずっと育ってきたこともあり、大きな町や建物、行き交うたくさんの人などすべてが私にとって新しく、驚きの毎日です。そんな中で大学生活もスタートし、はじめは右も左もわからず、一人で1日を過ごすことがこんなにも大変なのだと感じましたが、大学の先生方、先輩が履修登録やサークルについて親身になって話を聞いて教えてくれて無事に乗り切ることができました。新しい人間関係を築くのも大変ですが、少しずつ色々な人とお話しできるようにもなっています。

私は大学生活4年間を通していろいろなことに挑戦していきたいと思っています。大学には様々なコミュニティがあり、自分の行動次第でたくさんの経験ができると感じます。興味があることを追及し、経験から何を学び、どう活かしていきたいのか自分自身を見つめることも大切だと思っています。まだ始まって1か月ですが何事にも積極的に明るく取り組み、有意義な大学生活が送れるように頑張っていきたいです！



文学部 英文学科

しんどう みう

進 藤 美羽 さん

私が入学式で誓いの言葉を述べて2週間、授業が始まって1週間が経ちました。私が入試の際にこの大学に初めて訪れたとき、なかなか見つけることができなかった陽だまりロードにも今となっては迷わずたどり着けます。これも成長です。履修登録に追われる中で、大学生活が本格的に始まりました。新しい環境に触れるたびに「自分は大学生なんだ」という実感が湧きます。そして、入学式で述べた誓いの通り、少しずつ資格勉強など自分のスキルアップのための時間を大切にしていきたいと思っています。

私にはまだ将来の夢がありません。しかし、それをこれから見つけられる希望の証だと思うとむしろワクワクします。まだ見ぬ可能性に胸を膨らませ、色々な経験を重ねることで、きっと夢は自分の前に現れるはずです。ですから、広い視野を持ってたくさんの経験を積み、夢を見つけてことが私の目標です。頑張ります。

また、社会人になる前の最後の4年間で全力で楽しむことも大切にしたいです。交友関係も適度に広げ、深めていきたいと思っています。そして、昔からの友人や新しい仲間がたくさん助けられていることに感謝しています。友人の存在の大切さを改めて感じました。これからもその絆を大切にし、共に成長していければと思います。

拙い文章ですが、最後まで読んで頂きありがとうございました。これからの4年間で実りのあるものにできるよう精一杯努力します！



経済学部 経済法学科

おの そうたろう

小 野 爽太郎 さん

待ちに待った憧れの大学生活。入学式や何日にも及ぶオリエンテーションを終え、少しずつ大学生活を送っている実感が湧いてきました。しかし、新しい環境に身を置いたことで、今まで通りにはいかないことも事実です。目の前の現実と自分の気持ちとのズレを感じる場面もあり、その瞬間、世の中にはどうしようもない矛盾や理不尽があることに改めて気づかされます。

世の中には数えきれないほどの矛盾が存在しています。理想を掲げても現実には厳しいことがある。大切な人が傍にいて、かえって生きる傷みを感じてしまうことさえあります。それでも私たちは、そうした矛盾や理不尽とともに生きていかなくはなりません。人はどうしようもない現実と向き合うためにこそ、知識や言葉、考える力を身につけていくのだと私は思っています。誰かの幸せを支えたいという思いから大学に進みましたが、それだけでなく、自分自身を守り、世の中と折り合いをつけて生きていくためにも、学びを深めていきたいと考えています。

そんな漠然とした目標しかない私ですが、社会福祉を学ぶことを軸にしながらさまざまな分野や価値観に触れ、自分の世界を広げていけるように努力していくと同時に、一度きりの大学生活を自分らしく楽しみたいと思います。



社会福祉学部 社会福祉学科

きりやま あや

桐 山 愛弥 さん

2025年度大学行事予定

4月	1日(火)	オリエンテーション(～4月10日)
	4日(金)	入学式 定期健康診断(4日・7日・8日)
	11日(金)	履修登録開始(～17日) 前期授業開始
5月	2日(金)	学園創立記念日
	14日(水)	後援会第1回役員会
	24日(土)	後援会総会・就職講演会
6月	7日(土)	体育祭
	20日(金)	『後援会だより』第159号発行
	28日(土)	第1回札幌地区父母懇談会
7月	22日(火)	前期授業終了
	23日(水)	前期定期試験(～7月31日)
	23日(土)	旭川地区父母懇談会
8月	24日(日)	北見地区父母懇談会
	30日(土)	帯広地区父母懇談会
	31日(日)	釧路地区父母懇談会

※日程は変更になる場合があります。

9月	6日(土)	函館地区父母懇談会
	7日(日)	苫小牧地区父母懇談会
	22日(月)	後期授業開始
10月	30日(火)	前期末卒業式
	11日(土)	大学祭(～13日)
	11月	8日(土) 第2回札幌地区父母懇談会
12月	1日(月)	『後援会だより』第160号発行
	23日(火)	年内授業最終日 クリスマス礼拝
	14日(水)	後援会第2回役員会
1月	19日(月)	後期授業終了
	20日(火)	後期定期試験(～27日)
	4日(水)	卒業者名簿発表
3月	11日(水)	卒業礼拝
	13日(金)	卒業式
		『後援会だより』第161号発行



大学祭での餅まきの様子

星学祭

10/12(日)

のお知らせ

本学にて、10月12日(日)に第64回星学祭(大学祭)を開催いたします。毎年恒例の学生による模擬店、餅まき、YOSAKOI、スペシャルゲストによるライブなど盛りだくさんの内容を予定しております。より充実した大学祭にすべく、大学祭実行委員会でイベントを企画中です。

星学祭は在学生のほか、一般参加者の方もお来場いただけます。ご家族やご友人の皆様とお誘いあわせの上、ぜひお越しください。なお詳細なスケジュールや企画内容につきましては、決まり次第、随時大学公式HPや大学祭実行委員会運営のSNS(X、Instagram)にてご案内いたしますのでご確認ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

2025年度後援会総会・就職講演会開催報告

5月24日（土）、北星学園大学校舎内にて後援会総会を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、86組125名の方が参加してくださいました。

今年度は、受付でお渡ししたお弁当を召し上がっていただきながら総会にご参加いただきました。

総会では上端邦夫後援会会長と中村和彦学長からの挨拶のあと、2024年度事業報告、2024年度決算および会計監査報告、2025年度事業計画、2025年度予算、役員改選等についての審議をし、すべて提案どおり承認されました。2024年度事業報告・決算および2025年度事業計画・予算につきましては、本号4ページに詳細を記載しておりますのでご覧ください（役員名簿は3ページに記載しております）。

総会終了後には「就職環境の変化とサポートの在り方」と題し、最新の就職事情や本学の就職支援体制、ご家庭での支援方法について小塚就職支援課長が講演いたしました。就職支援に関する資料も配布しましたので、ご家庭でお子様とお話しする際にご活用いただけたと思います。

今年度は就職講演会終了後に、本学職員引率のキャンパスツアーと同窓会プロジェクト主催のチャペルコンサートのどちらかを選んでご参加いただくプログラムを企画しました。どちらも大変好評でお子様が学んでいるキャンパスをよく知る機会となったと思います。

この後援会総会は毎年5月末の土曜日に本学にて開催しております。大学教職員とご父母の皆様が一堂に会する機会はなかなかありませんので、ぜひ来年もお越しください。お待ちしております。

ご父母の皆様からのアンケート報告

- ・特に就職講演会が大変ためになりました。同じ構成で開催されるのでしたら在学中はできるだけ毎回参加させていただきたいと思います。
- ・実際に勉強している教室が見れて楽しかったです。私も2000年に卒業しているので懐かしくもあり新しい大学が見学できてよかったです。
- ・今回初めて参加させていただき大変満足しております。もっと早い時期に参加していたかったと思います。お弁当大変美味しくいただきました。ご用意いただきありがとうございました。
- ・キャンパスツアーが楽しく、様々なサービスがあるのだと知りました。

- ・実際に勉強している教室が見れて楽しかったです。私も2000年に卒業しているので懐かし
くもあり新しい大学が見学できてよかったです。

・今回初めて参加させていただき大変満足しております。もっと早い時期に参加していたかったと思います。お弁当大変美味しくいただきました。ご用意いただきありがとうございました。

・キャンパスツアーが楽しく、様々なサービスがあるのだと知りました。



キャンパスツアーの様子（多目的グラウンド）

キャンパスツアーの様子（体育館）

キャンパスツアーの様子（就職支援課）

2025年度 北星学園大学後援会 役員名簿（敬称略）

※2025年度新任役員	清水一江	佐藤豊記	同窓生理事	※板垣政志	※荒井麻衣	※高橋昭徳	※芦館静代	※庄嶋正美	※神林由紀	※横内まゆみ	※富森美雪	杉本知恵子	木村峰子	三浦雅典	宮田悠熙	佐藤育栄	坂野直子	太田真紀	竹中智恵	相原絵里花	飯田智美	五十嵐光江	柏山智香子	能戸優子	高橋有希恵	齋藤千賀子	好井裕美	近藤佳寿美	荒川俊昭	佐々木真由子	松川俊浩	穴戸華世子	堀由貴	在学生父母理事	武田敬子	高橋章	監事	藤原成昭	中村千津子	副会長	上端邦夫	会長
-------------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	------	--------	------	-------	-----	---------	------	-----	----	------	-------	-----	------	----

組織紹介

学長	中村和彦	学習サポートセンター長	松浦年男
副学長	岩本一郎	総合研究センター長	勝村務
チャブレン	日高嘉彦	総合情報センター長	林秀彦
スミス・ミッションセンター部長	トーマスH. ゲッツ	社会連携センター長	森越京子
学生部長	長屋幸世	心理臨床センター長	佐藤祐基
文学部長	中嶋輝明	広報委員長	鈴木克典
文学研究科長		アクセシビリティ支援室長	永井順子
図書館長		教職課程センター長	白鳥金吾
経済学部長		インティテュショナル・リサーチ委員長	ロバートJ・トムソン
経済学研究科長	勝村務		
総合研究センター長			
社会福祉学部長			
社会福祉学研究科長	西田充潔		
短期大学部長	藤原里佐		
学 科 長		事務局長	山本一博
英文学科長	島田桂子	事務局次長	越田実
心理・応用コミュニケーション学科長	後藤靖宏	大学事務部長	笠松英雄
経済学科長	金野雄五	IR内部質保証課長	鈴木峰子
経営情報学科長		企画広報課長	高橋章
経済法学科長	佐藤友暁	人事課長	越江真理
社会福祉学科長	足立清人	総務課長	今 康昭
	伊藤新一郎	財務課長	梅田拓弥
心理学科長	眞嶋良全	社会連携課長	木村哲晃
短期大学部英文学科長		教育支援課 第一課長	桐山城太郎
カートアッカーマン		教育支援課 第二課長	幸松紘史
短期大学部生活創造学科長	川部大輔	教育支援課 第三課長	佐々木 薫
入学試験センター長		学生生活支援課長	幸坂敬徳
石川 悟		国際教育課長	加藤幸子
キャリアデザインセンター長	松岡是伸	就職支援課長	小塚 賢
国際教育センター長		研究支援課長	遠藤 潤
片岡 徹		情報システム課長	
学生相談センター長	柿原久仁佳	司書課長	岩本 学
		入試課長	佐藤 剛
			鈴木克知

2024年度 北星学園大学後援会 事業報告 2025年3月31日現在

1. 会議の開催状況

- (1) 2024年5月15日 (水) 第1回役員会開催
(ホテル札幌ガーデンパレス) 41名出席
- (2) 2024年5月25日 (土) 総会・就職講演会開催
(北星学園大学) 51組 72名出席
- (3) 2025年1月15日 (水) 第2回役員会開催
(ホテル札幌ガーデンパレス) 31名出席

2. 予算執行状況

- (1) 教育・研究条件整備補助事業 (6,000,000円)
 - ①「後援会文庫」後援会寄贈図書 2,000,000円
 - ②教育用・事務用機器補助 4,000,000円
- (2) 教育・研究活動補助事業 (2,000,000円)
 - ①学術出版補助 申請0件 0円
- (3) 学術講演会・学会補助事業 (1,346,365円)
 - ①全国学会 (含む北海道大会) の学内開催補助
2024年度 日本文学協会 第43回研究発表大会 200,000円
日本介護福祉学会 第32回日本介護福祉学会大会 200,000円
北海道心理学会 北海道心理学会第71回大会 200,000円
北海道英語教育学会 英語教育論文発表会 96,800円
北海道児童青年精神保健学会第40回研修会および
北海道児童青年精神保健学会第49回例会 200,000円
第31回北海道地域福祉学会 全道研究大会 200,000円
 - ②北星学園大学英語教員研究協議会 (卒業生の中学・高校教員と本学教員) の活動補助 31,959円
 - ③心コミ学科主催: 北星・心コミラウンドテーブルに対する補助 200,000円
 - ④心理学科主催: 北星心理学フォーラムに対する補助 17,606円
- (4) 地区別父母懇談会事業 (5,435,231円)
 - ①保護者のためのガイドブックを全会員作成し送付
 - ②地区別父母懇談会を7地区 (札幌、旭川、北見、帯広、釧路、函館、苫小牧) で開催
父母案内及び資料郵送費、地方会場費、札幌会場昼食費、教職員出張旅費等
- (5) 学生各種活動補助事業 (31,299,166円)
 - ①課外活動補助 (9,160,580円)
 - ・課外活動備品補助
 - ・アメリカンフットボール部: トレーニングチューブ・ビデオカメラ 772,580円
 - その他、ラグビー部、空手部、ラクロス部、茶道部、準硬式野球部に備品補助

- ・大学祭援助金およびテント、ブース代 3,160,000円
- ・全国大会出場補助 (準硬式野球部、弓道部、羽球部) 1,800,000円
- ・サークル活動活性化補助 (前年度使用分の学外施設利用料) 3,398,000円
- ・課外活動広告補助 (硬式野球部) 30,000円
- ②就職活動補助 (7,187,290円)
 - ・コンピテンシー診断年間運用費補助 2,750,000円
 - ・キャリアデザインプログラム講座講師料、集団面接・グループディスカッション講座運営費、学内企業説明会業務委託、就職システム費他 4,122,090円
 - ・SPI試験受検料補助 315,200円
- ③国際交流活動補助
 - ・マラナタ留学生奨学金、派遣留学生奨学金、受入留学生奨学金、オンライン日本語、インターナショナルキャンプ、EASCOM 6,088,846円
- ④奨学事業補助 成績優秀者学業奨励金補助 3,970,000円
- ⑤公務員講座・北星オープンユニバーシティ受講料補助 4,592,450円
- ⑥ボランティア活動: 大学の基金に残額があるため補助なし
- ・学生ボランティア (震災被災地への派遣、国際ボランティア派遣等) 0円
- ⑦「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助 300,000円

- (6) 広報活動事業 (2,140,633円)
後援会だより発行 (年3回 6/20発行、12/2発行、3/14発行) 2,140,633円

- (7) その他の事業 (14,135,862円)
 - ①事務運営費 役員会 (2回)・総会、郵送料、資料印刷、振込手数料、消耗品 1,384,538円
 - ②大学行事助成費
 - ・新入生への記念品 (ジェットストリームペン、USB、クリアブック) 2,931,687円
 - ・卒業生への援助 (卒業記念祝賀会 9月と3月) 4,882,795円
 - ・卒業生への援助 (卒業記念PHOTOBOOK) 3,827,460円
 - ・卒業生への援助 (卒業証書用ホルダー) 831,600円
 - ・大学主催の文化事業援助 ※5月と11月のコンサート補助 277,782円

- (8) 事業基金への繰入 0円

3. 入会状況

- 3,688名
- ・在学生父母 3,683名
(会費納入済の在学生から兄弟減免返戻者を除いた数)
- ・同窓生 5名 (三役・同窓生理事)

開催地	日程	会場	派遣教職員人数	出席組数												出席人数合計
				英文	心コ	経済	経情	経法	社会福祉	福計	福福	心理	短英	短生	合計	
札幌	6/29(土)	北星学園大学	48	8	14	13	9	5	4	2	4	3	4	2	68	116
旭川	8/24(土)	旭川トーヨーホテル	12	2	2	4	2	1	0	0	0	1	0	2	14	26
北見	8/25(日)	ホテル黒部	10	5	1	0	0	4	1	0	2	0	0	1	14	24
釧路	8/31(土)	釧路プリンスホテル	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8
帯広	9/1(日)	ホテルグランテラス帯広	13	3	1	7	1	1	0	0	2	0	3	0	18	31
函館	9/7(土)	フジアホテルCABIN PRESIDENT 函館	11	3	2	0	1	1	0	2	0	2	0	0	11	22
苫小牧	9/8(日)	グラントホテルニュー王子	11	3	2	0	0	1	3	0	0	1	3	0	13	24
札幌	10/26(土)	北星学園大学	60	16	11	19	15	11	6	6	5	3	6	5	103	163
合計			172	40	33	44	28	24	14	10	13	10	16	10	242	414

2025年度 北星学園大学後援会 事業計画

1. 2025年度 会員数見込 (5/1現在)

在学生父母 3,680名 (休学者105名除く 兄弟姉妹減免は未反映)
同窓生 5名
3,685名

2. 事業計画 (案)

- (1) 教育・研究条件整備補助事業 (会則第4条第1号)
 - ①図書の充実のため「後援会文庫」
 - ②教育用・事務用機器充実のための機器購入費
- (2) 教育・研究活動補助事業 (会則第4条第2号)
 - 教員の学術出版に対する補助 ※申請1件
- (3) 学術講演会・学会補助事業 (会則第4条第3号)
 - ①全国学会 (含む北海道大会) の学内開催補助 ※申請5件
 - ②北星学園大学英語教員研究協議会 (卒業生の中学・高校教員と本学教員) の活動補助
 - ③心コミ学科主催: 北星・心コミラウンドテーブルに対する補助
 - ④心理学科主催: 北星心理学フォーラムに対する補助
- (4) 地区別父母懇談会事業 (会則第4条第4号)
 - ①札幌地区～北星学園大学キャンパスで年2回 (6月、11月) 開催
 - ②北海道内主要都市 (北見、旭川、帯広、釧路、函館、苫小牧) での開催 ※会食再開
 - ③保護者のためのガイドブックを作成し、全会員に郵送する。
- (5) 学生各種活動補助事業 (会則第4条第5号)
 - ①課外活動の充実のための備品購入
 - ②大学祭に係る援助
 - ③全国大会出場者への補助 (個人及び団体に対して旅費交通費等の一部補助)
 - ④サークル活動活性化補助 (前年度使用分の学外施設利用料)
 - ⑤課外活動広告補助 (大会等のプログラム広告掲出料)
 - ⑥就職活動の充実のための補助
 - ・コンピテンシー診断年間運用費補助
 - ・キャリアデザインプログラム講座講師料
 - ・集団面接・グループディスカッション講座運営費
 - ・学内企業説明会業務委託費

- ・就職システム費
- ・SPI試験受検料補助
- ⑦国際交流活動補助
 - ・マラナタ留学生奨学金
 - ・派遣留学生奨学金
 - ・受入留学生奨学金
 - ・インターナショナルキャンプ
 - ・EASCOM
- ⑧奨学事業補助 (成績優秀者学業奨励金補助)
 - 受講料補助 (受講料の2割)
- ⑨公務員講座・北星オープンユニバーシティ在学生講座
- ⑩学生ボランティア (震災被災地への派遣、国際ボランティア派遣等)
 - ※大学の基金に残額があるため計上しない
- ⑪「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助
- ⑫教職課程における学生の体験的活動支援事業補助 ※新規

- (6) 広報活動事業 (会則第4条第6号)
「後援会だより」年3回発行 (「北星学園報」を同封し、学園情報の提供を行う)

- (7) その他の事業 (会則第4条第7号)
 - ①事務運営費 (郵送料・印刷代・振込手数料・消耗品・会員台帳作成、役員会・総会開催)
 - ②新入生への援助 (ジェットストリームペン・USB・クリアブック、不織布バックの提供)
 - ③卒業生への援助 (卒業祝賀会開催、卒業証書ホルダー、卒業記念品贈呈等)
 - ④文化事業援助 (5月、12月の大学主催コンサート開催等の謝礼)

3. 事業基金繰り入れ

本年度の繰り入れは予算化をせず、執行状況により、1月の役員会を経て判断する。

4. 事業基金積立金の取り崩し

本年度は取り崩しを行わない。

- 5. 会費の減額徴収について (前年度に引き続き特別予算措置)
2年次以上について、本年度後援会費を一人当たり5,000円減額して徴収する。

2024年度 北星学園大学後援会決算

【収入の部】				2025年3月31日現在	
科目	2024年度予算	2024年度決算	増減	摘要	
会費	60,230,000	60,305,000	75,000	父母1年次@20,000*1,004名 (大学895、短大部108、前年未納1) 2年次以上@15,000*2,682名 (大学2,549、短大部128、前年度未納5名) *兄弟姉妹等減免家庭返戻@20,000*2名 @15,000*1名 *同窓生等@10,000*5名	
受取利息	400	21,699	21,299	北洋銀行普通預金、北海道信金普通預金 決算利息	
雑収入	0	0	0		
寄付金	0	0	0		
前年度繰越金	9,554,327	9,554,327	0		
計	69,784,727	69,881,026	96,299		

【支出の部】						
会則事項	科 目	2024年度 予算	2024年度 決算	差 異	執行率	摘 要
第 4 条 第 1 号	教育・研究条件 整 備 補 助	2,000,000	2,000,000	0	100.0%	後援会文庫
	(小計)	4,000,000	4,000,000	0	100.0%	教育用・事務用機器補助
		6,000,000	6,000,000	0	100.0%	
// 第2号	教育・研究活動補助	2,000,000	0	2,000,000	0.0%	学術出版補助 (0件)
	(小計)	1,100,000	1,096,800	3,200	99.7%	全国学会学内開催補助 (6件)
		50,000	31,959	18,041	63.9%	北星学園大学英語教員研究会補助
// 第3号	学 術 講 演 会 ・ 学 会 補 助	200,000	200,000	0	100.0%	心コミ学科主催 (心コミラウンドテーブル補助) *在学生含む事業のため補助
	(小計)	120,000	17,606	102,394	14.7%	心理学科主催 (北星学園大学心理学フォーラム補助) *在学生含む事業のため補助
		1,470,000	1,346,365	123,635	92%	
// 第4号	地区別父母懇談会費	6,500,000	5,435,231	1,064,769	83.6%	後援会地区別父母懇談会費 (札幌、旭川、北見、帯広、釧路、函館、苫小牧) 冊子資料を全会員に郵送
// 第5号	学生各種活動補助	1,300,000	772,580	527,420	59.4%	課外活動補助 (備品購入)
	(小計)	300,000	300,000	0	100.0%	課外活動補助 (大学祭 援助)
		2,400,000	2,860,000	▲460,000	119.2%	課外活動補助 (大学祭 テント・ブース等)
		1,800,000	1,800,000	0	100.0%	課外活動補助 (全国大会 (団体・個人) 出場)
		3,400,000	3,398,000	2,000	99.9%	課外活動補助 (学外施設利用料補助) 前年度活動分補助
		150,000	30,000	120,000	20.0%	課外活動補助 (大会プログラム広告掲出料)
		2,750,000	2,750,000	0	100.0%	就職活動補助 (コンピテンシー診断年間運用費)
		4,251,200	4,122,090	129,110	97.0%	就職活動補助 (キャリアデザインプログラム講座講師料、集団面接・グループディスカッション講座運営費、学内企業説明会業務委託費、就職システム費)
		480,000	315,200	164,800	65.7%	就職活動補助 (SPI試験受検料・大学2年)
		7,000,000	6,088,846	911,154	87.0%	国際交流活動補助 (マラナタ・派遣、受入留学生奨学金、オンライン日本語、インターナショナルキャンプ、EASCOM)
		3,970,000	3,970,000	0	100.0%	奨学金事業補助 (成績優秀者学業奨励金補助)
		4,400,000	4,592,450	▲192,450	104.4%	公務員講座・北星オープンユニバーシティ在学生講座受講料補助
		0	0	0	0.0%	ボランティア活動 (被災地派遣、国際ボランティア) *大学の基金に残額があるため計上しない
	(小計)	300,000	300,000	0	100.0%	「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助
	// 第6号	広 報 活 動 費	32,501,200	31,299,166	1,202,034	96.3%
// 第7号	事務運営費	2,600,000	2,140,633	459,367	82.3%	後援会だより発行費 (年3回発行)
	(小計)	650,000	300,880	349,120	46.3%	郵送料・資料印刷・振込手数料・消耗品・会員台帳・活動報告書作成費 (10年に1回作成 2016作成) 他
		1,200,000	1,083,658	116,342	90.3%	役員会・総会等 *役員会2回を再開
		1,850,000	1,384,538	465,462	74.8%	
		2,931,687	2,931,687	0	100.0%	新入生への援助 (ジェットストリームペン、USB、クリアブック)
		7,000,000	4,757,380	2,242,620	68.0%	卒業生への援助 (3月卒業記念祝賀会開催、招待券印刷)
		200,000	125,415	74,585	62.7%	卒業生への援助 (前期末卒業記念祝賀会開催)
		4,300,000	3,827,460	472,540	89.0%	卒業生への援助 (卒業記念PHOTOBOOK・写真データ)
		1,100,000	831,600	268,400	75.6%	卒業生への援助 (卒業証書ホルダー)
	(小計)	700,000	277,782	422,218	39.7%	文化事業援助 (チャペルコンサート: 5.11月開催)
	16,231,687	12,751,324	3,480,363	78.6%		
後援会事業基金		0	0	0	100.0%	事業基金繰入は行わない。
予備費		631,840	0	631,840		
次年度繰越金			9,523,769	▲9,523,769		内訳 (現金117,551 預金9,406,218)
計		69,784,727	69,881,026	▲96,299		

【後援会事業基金積立会計】				2024年度末残高	
事業基金	繰入額	取崩額	繰入額	取崩額	摘要
受取利息	0	0	0	0	
計	57,119,223	0	0	971	57,120,194

2025年度 北星学園大学後援会予算

【収入の部】				2025年5月1日現在	
科目	2024年度予算	2024年度決算	2025年度予算	決算対比	摘要
会費	60,230,000	60,305,000	60,015,000	▲290,000	父母1年次@20,000*953名【大学のみ (休学者0)】 2年次以上@15,000*2,727名【大学2,613 (休学者102除く)、短大部114 (休学者3除く)】 *5/1在籍数 *兄弟姉妹等減免カウント未 *同窓生等 @10,000*5名含む
受取利息	400	21,699	400	▲21,299	
雑収入	0	0	0	0	
寄付金	0	0	0	0	
前年度繰越金	9,554,327	9,554,327	9,523,769	▲30,558	9,523,769円内訳 (現金117,551 預金9,406,218)
計	69,784,727	69,881,026	69,539,169	▲341,857	

【支出の部】						
会則条項	科 目	2024年度 算	2024年度 決	2025年度 算	決算対比	摘 要
第4条第1号	教育・研究条件整備補助	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	後援会文庫
	(小計)	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0	教育用・事務用機器補助
		6,000,000	6,000,000	6,000,000	0	
第2号	教育・研究活動補助	0	0	998,960	998,960	学術出版補助 (申請1件)
	(小計)	1,100,000	1,096,800	825,400	▲271,400	全国学会学内開催補助 (申請5件) 減額
		50,000	31,959	50,000	18,041	北星学園大学英語教員研究会補助
第3号	学術講演会・学会補助	200,000	200,000	160,000	▲40,000	心コミ学科主催 (心コミラウンドテーブル補助) *在学生含む事業のため補助 減額
	(小計)	120,000	17,606	36,000	18,394	心理学科主催 (北星学園大学心理学フォーラム補助) *在学生含む事業のため補助 減額
		1,470,000	1,346,365	1,071,400	▲274,965	
第4号	地区別父母懇談会費	6,500,000	5,435,231	6,900,000	1,464,769	後援会地区別父母懇談会費 (札幌2回、旭川、北見、帯広、釧路、函館、苫小牧) 保護者のためのガイドブックを郵送 地方会場で会食再開のため増額
	(小計)	1,300,000	772,580	1,000,000	227,420	課外活動補助 (備品購入) 減額
		300,000	300,000	300,000	0	課外活動補助 (大学祭 援助)
		2,400,000	2,860,000	2,900,000	40,000	課外活動補助 (大学祭 テント・ブース等) 実績に合わせて増額
	(小計)	1,800,000	1,800,000	1,800,000	0	課外活動補助 (全国大会 (団体・個人) 出場)
		3,400,000	3,398,000	3,400,000	2,000	課外活動補助 (学外施設利用料補助) 前年度活動分補助
		150,000	30,000	100,000	70,000	課外活動補助 (大会プログラム広告掲出料) 減額
	(小計)	2,750,000	2,750,000	2,750,000	0	就職活動補助 (コンピテンシー診断年間運用費)
		4,251,200	4,122,090	4,251,000	128,910	就職活動補助 (キャリアデザインプログラム講座講師料、集団面接・グループディスカッション講座運営費、学内企業説明会業務委託費、就職システム費)
第5号	学生各種活動補助	480,000	315,200	480,000	164,800	就職活動補助 (SPI試験受検料：大学2年)
	(小計)	7,000,000	6,088,846	7,000,000	911,154	国際交流活動補助 (マナツタ留学生奨学金、派遣・受入留学生奨学金、インターナショナルキャンプ、EASCOM)
		3,970,000	3,970,000	3,970,000	0	奨学金・事業補助 (成績優秀者学業奨励金補助)
		4,400,000	4,592,450	4,600,000	7,550	公務員講座・北星オープンユニバーシティ在学生講座受講料補助に実績に合わせて増額
	(小計)	0	0	0	0	ボランティア活動 (被災地派遣、国際ボランティア)
		300,000	300,000	300,000	0	*大学の基金に預貯金があるため、計上せず
		0	0	200,000	200,000	「学び」のための学外活動成果制活動補助 (学習サポートセンター)
	(小計)	32,501,200	31,299,166	33,051,000	1,751,834	教職課程における学生の体験的活動支援事業に対する補助 (教職課程授業料) (新規)
		2,600,000	2,140,633	2,600,000	459,367	後援会だより発行費 (年3回発行)
第6号	広報活動費	650,000	300,880	500,000	199,120	郵送料・資料印刷・振込手数料・消耗品・会員台帳・活動報告書作成費 (10年1回作成 2016作成) 他 実績をもとに減額
	事務運営費	1,200,000	1,083,658	1,400,000	316,342	役員会・総会等 総会で保護者へ并向を提供するため増額
	(小計)	1,850,000	1,384,538	1,900,000	515,462	
第7号	大学行事助成費	2,931,687	2,931,687	3,089,900	158,213	新生入生の援助 (ジェットストリーベン、USB、クリアブック、不織布バッグ) 実績に合わせて増額
	(小計)	7,000,000	4,757,380	5,500,000	742,620	卒業生への援助 (3月卒業記念祝賀会開催) 実績をもとに減額
		200,000	125,415	130,000	4,585	卒業生への援助 (前期末卒業記念祝賀会開催) 実績をもとに減額
		4,300,000	3,827,460	4,000,000	172,540	卒業生への援助 (卒業記念PHOTOBOOK・写真データ) 実績をもとに減額
	(小計)	1,100,000	831,600	950,000	118,400	卒業生への援助 (卒業証書ホルダー) 実績をもとに減額
		700,000	277,782	500,000	222,218	文化事業援助 (チャペルコンサート：5・12月開催) 実績をもとに減額
	(小計)	16,231,687	12,751,324	14,169,900	1,418,576	
	後援会事業基金	0	0	0	0	事業基金繰入金は、執行状況をみて判断する。
	予備費	2,631,840	0	2,847,909	2,847,909	
	次年度繰越金	9,523,769	9,523,769	▲9,523,769	▲9,523,769	
	計	69,784,727	69,881,026	69,539,169	▲341,857	4.1%

「北海道心理学会第71回大会」開催報告

社会福祉学部 教授 西山 薫

北星学園大学後援会のご支援を受け、2024年10月20日（日）に北海道心理学会第71回大会を開催いたしました。北海道心理学会（会員約200名）では、例年、道内の各大学が年次大会を担当しますが、本学での開催は何と23年ぶりでした。研究発表の部では、口頭発表5件、ポスター発表29件。また一般公開の大会企画では、①北海道心理職能団体連絡協議会との共催で「いじめ問題に心理学はどう寄与できるか？」をテーマにシンポジウムを設定、本学社会福祉学部の大友秀治先生にもシンポジストとしてご登壇いただきました。また、②認定心理士の会北海道支部による企画公演では「『織細さん』『HSPブーム』とは何だったのか？」のタイトルでポピュラーな話題を専門的な視点から論じていただきました。なお、今大会では初めて「学部生セッション」を企画、19件のポスター発表（うち本学学生は5件）がエントリーされ盛況となりました。1日間の会期で約100名のご参加を得、無事開催できましたことを報告いたします。

開催にあたり、社会連携課、財務課、教育支援課の皆様には様々にご協力とご配慮をいただきました。ありがとうございました。そして温かいご支援をいただきました北星学園大学後援会の皆様に、改めまして心より深く御礼申し上げます。



シンポジウムの様子



ポスター発表の様子

北海道英語教育学会 第27回英語教育論文発表会 実施報告

経済学部 准教授 沢谷 佑輔

北星学園大学後援会のご支援により、北海道英語教育学会は、第27回英語教育論文発表会を2025年2月11日に開催することができました。本学会は、英語教育分野で卒業論文や修士・博士論文、教職大学院の教育実践論文を執筆している学生の発表と交流の場として、論文発表会を毎年開催しており、今回で27回目となりました。

当日は、北海道内の大学を中心に、道外の大学からの学生の参加もあり、学部生33件、大学院生8件の合計41件の発表がありました。参加者からは自分の研究に対してフィードバックをもらうことができただけでなく、他大学の学生の発表を聞くことができ良い経験ができたという感想が得られ、英語教育を大学で学んだ学生に対して有意義な場を提供することができました。

英語教育論文発表会開催にあたり、ご協力いただきました大学の社会連携課、財務課、教育支援課の皆様、そして温かいご支援を賜りました北星学園大学後援会の皆様に学会を代表し、深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



開会式の様子

「心コミラウンドテーブル2025」開催報告

文学部 教授 片岡 徹

北星学園大学後援会によるご支援を頂き、今年も2025年3月8日に大学を会場として「心コミラウンドテーブル2025」を開催することが出来ました。このイベントは、心コミの在学生、卒業生、教職員、そして未来の心コミ生が一同に会して行っているもので、世代を超えた交流を目的として行われています。

最初に卒業研究の優秀作品の報告があり、今年は宮崎さん（後藤ゼミ）による「『もふもふ』ってどんな意味？一聞き馴染みのないオノマトペの意味推測における音と語の位置及び文脈の役割」、そして坂田さん（片岡ゼミ）による「幼少期における野外教育の経験に関する研究～木に触れて遊ぶ必要性～」の2名が報告を行いました。次のプログラムは卒業生5名と教員2名によるトークセッションがあり、心コミの学びが現在の仕事にどのように活かされたか、また先輩として現在の学生達へのメッセージなど、学ぶが大変多い素晴らしい時間となりました。最後に、2024年度に心コミに着任した妹尾先生と山本先生による自己紹介を行い、その後ラウンドテーブルは盛会のうちに幕を閉じました。

最後になりますが、改めて北星学園大学後援会のご支援に対して心より深謝申し上げます。本当にありがとうございました。



卒業生とのトークセッションの様子



ラウンドテーブル終了後の集合写真

後援会からのプレゼント

後援会では毎年、卒業生と新入生の皆さんに記念品を贈呈しております。2024年度卒業生には『卒業記念PHOTOBOOK』を贈りました。ゼミやクラス、サークル集合写真を中心に掲載し、卒業後も母校での思い出を振り返ることのできる1冊となっています。

また、2025年度新入生には『USBメモリー、多機能ボールペンジェットストリーム、クリアファイル』の3点を贈りました。いずれも本学の校章がデザインされたオリジナル製品です。大学生活の中でぜひ活用ください。

本学の校章は1991年に北星学園大学開学30周年を記念して作製されました。校章の中央の星は北星学園の象徴と教育の殿堂を示し、全体の形は「学花」であるライラックの花弁をシンボライズしたもので5つの花びらは本学の教育方針である、人間性・社会性・国際性・そして希望と発展を意味しています。



卒業記念品



入学記念品

◆ご相談ください◆

～学費納入について～

授業料等学費につきましては、毎年、期限までの納入をお願いしているところですが、学費に関する諸制度についてお知らせいたします。詳細は北星学園大学ホームページをご覧ください。

【奨学金・減免制度】



【学費・諸納付金】



■各種減免制度
【本学独自の減免制度】

○兄弟姉妹等同時在学者減免
兄弟・姉妹等で同時に2名以上が1年を通じて在学されている場合、そのうちお一人以外の方の「教育充実費」及び「後援会費」を全額免除いたします。願いい出にあたっては、新規の申請の場合は戸籍謄本の添付をお願いしております。継続時には添付は不要です。財務課までお申し出ください。

○障害者減免

学部、大学院又は短期大学部の学生で身体障害者手帳もしくは精神障害者手帳をお持ちの場合は「教育充実費」の2分の1を免除いたします。財務課までお申し出ください。

【国の減免制度】

○高等教育の修学支援制度
(給付奨学金・授業料減免)

日本学生支援機構の給付奨学金に採用された場合、大学で所定の手続きをすることにより授業料等の減免も併せて受けることができます。給付奨学金の申し込みについては、**学生生活支援課**までお問い合わせください。

■学費等延納制度

万が一、家計の事情等で期限までの納入が困難な場合は、学費等延納制度により納入期限を延長することが可能です。財務課までご相談ください。

2025年度

地区別父母懇談会のお知らせ

今年度の地区別父母懇談会は右下の表にある日程で開催いたします。学科教員との個別面談ではお子様の前年度までの修得単位数とその評価がわかる「成績通知票」を個別にご用意し、面談いたします。また、ご父母向けの就職個別面談も実施いたします。スケジュールの詳細は下記のとおりです。

地区別父母懇談会は北星学園大学後援会の事業の一環で、皆様からの会費により運営しております。毎年、参加された皆様からは大変好評です。今年も多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※8月23日（土）からの地区別父母懇談会の締切は7/4（金）です。
参加ご希望の方はお忘れなくお申込み願います。なお、6月28日（土）札幌地区父母懇談会の申し込みは終了いたしました。

右記QRコードから申込フォームにアクセスしてください。



就職相談の様子（2024年9月苫小牧）



個別面談の様子（2024年8月旭川）

【第1回・第2回札幌地区（6月28日・11月8日）】

- 12：00～12：20 受付
- 12：00～12：50 大学生協食堂で昼食（6/28） カフェで昼食（11/8）
- 13：00～15：00 ①個別面談
1家庭10～15分程度の個別面談を行い、学科の教員が成績状況等を個別資料に基づき説明します。
②就職相談 就職支援課職員が個別に就職相談に応じます。
③キャンパスツアー（2回実施）
本学職員がキャンパス内をご案内いたします。
④各種相談 修学・学費・奨学金について担当職員が対応します。

【旭川・北見・帯広・釧路・函館・苫小牧地区（8～9月）】

- 12：00～12：20 受付
- 12：20～ 開会・挨拶・昼食（ホテル円卓にて）
- 13：00～ ①個別面談
1家庭10～15分程度の個別面談を行い、学科の教員が成績状況等を個別資料に基づき説明します。
②就職相談 就職支援課職員が個別に就職相談に応じます。



キャンパスツアーの様子（2024年10月札幌）

日にち	開催地区	会場
6月28日(土)	第1回札幌地区父母懇談会	北星学園大学 校舎
8月23日(土)	旭川地区父母懇談会	OMO7旭川 旭川市6条通9丁目
8月24日(日)	北見地区父母懇談会	ホテル黒部 北見市北7条西1丁目
8月30日(土)	帯広地区父母懇談会	ホテルグランテラス帯広 帯広市西1条南11-2
8月31日(日)	釧路地区父母懇談会	釧路プリンスホテル 釧路市幸町7丁目1番地
9月 6日(土)	函館地区父母懇談会	プレミアムホテル -CABIN PRESIDENT- 函館 函館市若松町14番10号
9月 7日(日)	苫小牧地区父母懇談会	グランドホテルニュー王子 苫小牧市表町4丁目3-1
11月 8日(土)	第2回札幌地区父母懇談会	北星学園大学 校舎

※お申込みされた方には、開催日が近づきましたらリマインドメールをお送りいたします。

※学生本人を同席させての三者面談は父母懇談会の趣旨から行っておりません。

※個別面談順は準備の都合上、当日お知らせいたします。なお面談の担当がゼミの担当教員とは限りませんのでご容赦ください。

後援会とは？

北星学園大学後援会は、在学生のご父母、卒業生のご父母及び同窓生を会員として構成されており、今年で設立41年目になります。

本会の目的は、北星学園大学・短期大学部における教育、研究活動の充実と発展に寄与することであり、「北星学園大学・短期大学部のサポーター」として活動を行っています。一例としては、図書館への図書等の寄贈、教員への学術出版補助、全国学会や学部・学科等で主催する事業への補助、各種学生補助などです。学生各種活動補助については、全国大会に出場する学生への補助や学生の就職活動支援、就職セミナー開催、大学祭への援助、奨学金補助、サークル活動で使う備品等の購入などを行っています。

また、ご父母向けに毎年地区別父母懇談会を道内7会場（札幌・函館・苫小牧・北見・旭川・帯広・釧路）で開催し、本学の教育方針やカリキュラムについての説明、学生の修学状況についての個別面談を行い、ご父母の皆様にも本学について知っていただく良い機会となっています。

なお、『後援会だより』は年3回発行し、大学の情報をお届けしております。後援会に関することは大学ホームページからもご覧いただけます。



北星学園大学教育振興寄付金ご芳名

募金のご協力に深く感謝申し上げます。

2025年2月1日から2025年4月30日まで（敬称略・順不同）

白髭 のぞみ 川井 久美子 古川 敬康
日興美装工業株式会社 匿名希望3名

※ご芳名の掲載は、本学へ入金された日で集計しております。
(インターネットからクレジット決済でご寄付をされた場合、通常1～2か月程度を要します。4月にクレジット決済にてご寄付いただいた方については、次号での掲載となります)

※寄付者様が法人の場合、寄付金の全額を損金として算入することが認められている受配者指定寄付金としてご寄付いただくことができます。
お申込みをご検討の場合は、募金事務局（donation@hokusei.ac.jp）までご連絡ください。

あ と が き

色鮮やかなライラックが咲くキャンパス内は、学生たちが元気に行き交う姿であふれています。さて、6月28日（土）から地区別父母懇談会が始まります。多くの方のご出席を心よりお待ちしております。
西藤・石山